

## ★奨学金貸与(給付)一覧表★

区分 A: 地方 B: 公益財団法人・一般財団法人 C: その他

区分	番号	名称	貸与・給付月額	資格	詳細	返還義務	利子	期間	併用	応募締切
						有・無	有・無			
A	1	都城市奨学金	25,000円	学部生	・保護者が2年以上、都城市に在住していること	有	無	正規の最短修業期間	(公財)都城育英会との併用不可	4月上旬
A	2	宮崎県育英資金奨学生	自宅 : 22,000~44,000円 自宅外 : 25,000~50,000円	学部生	・本人の生計を主として維持する人が宮崎県内に居住していること	有	無	正規の最短修業期間	日本学生支援機構貸与型奨学金との併用不可 ただし給付型は可	5月上旬
A	3	石川県育英資金	44,000円	学部生	・保護者が石川県内に引き続き3年以上居住していること	有	無	正規の最短修業期間	日本学生支援機構奨学金との併用不可	5月中旬
A	4	富山県医学生等修学資金	40,000円	獣医学 学部生 院生	・獣医学を専攻する者 ・将来、富山県内の厚生センターに勤務しようとする方	有 ※返還免除 制度あり	無	正規の最短修業期間	可	12月上旬
A	5	福井県ものづくり 人材育成修学資金	60,000円	院生	・理工系大学院に在学する方 ・大学院を修了した日の属する年の翌年4月末日までに 県内ものづくり企業に勤務して研究開発業務に従事することを希望する方であること	有 ※返還免除 制度あり	無	正規の最短修業期間	可	4月中旬
A	6	茨城県奨学生	40,000円	学部生	・茨城県内に居住する者の子弟であること	有	無	正規の最短修業期間	日本学生支援機構貸与型奨学金との併用不可 ただし給付型は可	5月中旬
A	7	佐賀県獣医師修学資金	100,000円以内	学部生	(県事業) 将来、佐賀県職員、家畜診療施設 (国事業) 将来、佐賀県職員及び健康福祉局家畜診療施設	有 ※返還免除 制度あり	有	正規の最短修業期間	可	5月下旬
A	8	唐津市奨学金	一括: 600,000円	学部生	・保護者が唐津市に住所を有している方 ・新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した方	有	無	1回	可	5月下旬
A	9	石川県獣医師修学資金	100,000円	学部生	・獣医系大学生 ・卒業後、石川県農林水産部に所属する公務員獣医師として就業を希望する者	無			可	9月上旬
B	10	公益財団法人 交通遺児育英会	学部生 :	学部生 院生	・保護者が道路における交通事故で死亡したり、著しい 後遺障害のために働けなくなった家庭の学生であること	有	無	正規の最短修業 期間	可	在学採用: 10月 下旬 予約採用: (院) 1次募集: 8月 2次募集: 1月
			4万・5万・6万から選択							
			院生 :							
			5万・8万10万から選択							
B	11	公益財団法人 壽崎育英財団	10,000円	学部生 院生	・家計支持者が九州地方に居住していること	無		1年間	可	5月中旬
B	12	公益財団法人 中董奨学会	40,000円	学部生 院生	・募集年度4月30日現在30歳未満 ・農学部生3年生または農学研究科1年生であること ・思想堅実・健康にして、学資の支弁に困難をしていること ・過去に受給していないこと	無		1~2年間	可	5月中旬
B	13	公益財団法人 中村積善会	40,000円	学部生 院生	・優秀な資質を有し、家庭的に不遇にして奨学金返還困難と認められること	無		正規の最短修業 期間	可	5月下旬
B	14	公益財団法人 中村積善会	80,000円 内訳: 貸費 50,000円 給費 30,000円	学部生 院生	・優秀な資質を有し、学資の支弁が困難であること	有	無	正規の最短修業 期間	他の貸費奨学金との併用不可	5月下旬
B	15	公益財団法人 日揮・美吉奨学会	年額: 300,000円	学部生 院生	・理工系学科に所属または専攻していること ・原則として30歳未満 ・日本学術振興会特別研究員採用者でないこと ・過去に受給していないこと	無		1年間	可	6月上旬

2021年度に募集依頼があった団体

## ★奨学金貸与(給付)一覧表★

区分 A: 地方 B: 公益財団法人・一般財団法人 C: その他

区分	番号	名称	貸与・給付月額	資格	詳細	返還義務	利子	期間	併用	応募締切
						有・無	有・無			
B	16	公益財団法人 日本通運育英会	30,000円	学部生	・募集年度4月1日現在、20歳以下のもの ・保護者が交通事故により死亡、または後遺障害が存するに至った、又は井蛙k津保護ノの要保護者である ・JASSO給付型奨学金の「第2区分」に示されている金額以下に該当するもの	無		正規の最短修業期間	可	6月下旬
B	17	公益財団法人 松藤奨学育成基金	42,000円	学部生	・長崎県内に住所を有する者の子弟であること	有	無	正規の最短修業期間	可	5月中旬
B	18	公益財団法人 都城育英会	30,000円	学部生	・学部の新1年生である者 ・都市又は北諸県郡三股町出身である者 ・保護者が都市又は北諸県郡三股町に住所を有している者	有	無	正規の最短修業期間	都城市奨学金及び三股町奨学金との併用不可	4月中旬
B	19	公益財団法人 宮崎県奨学会	25,000円	学部生	・学部の新1年生であること ・宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者	有	無	正規の最短修業期間	日本学生支援機構奨学金、その他貸与型奨学金との併用不可 ただし給付型は可	5月下旬
B	20	公益財団法人 戸部真紀財団	自宅・外 : 50,000円 併給時、半額	学部生 院生	・学部3・4年生、院生 ・化学、食品化学、芸術学、体育学、スポーツ科学、経営学の分野で修学している者 ・年齢が30歳以下であること(基準日・給付を受ける年度の4月1日)	無		1年間	可	5月上旬
B	21	公益財団法人 江間忠・木材振興財団	20,000円	学部生 院生	・学部生、大学院生(修士課程)であること ・森林・木材学分野を専攻する者 ・学業優秀でありながら経済的理由により就学困難な者	無		正規の最短修業期間	他の給付型奨学金との併用不可	5月上旬
B	22	公益財団法人 長谷川財団	30,000円	学部生 院生	・学業及び人物ともに優秀でかつ経済的理由等により修学が困難なこと	無		正規の最短修業期間	可	6月上旬
B	23	公益財団法人 中部奨学会	給付・貸与あり 学部生: 月額35,000円 院生: 月額60,000円	学部生 院生	・学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学費の支弁が困難と認められること	有	無	正規の最短修業期間	可	5月上旬
B	24	公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	60,000円	学部生 院生	・長野県出身の理工系(機械工学、電気工学、制御工学等)の学生 ・学部の2・3年生以上、院1年生	無		2年間	可	5月中旬
B	25	公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団	40,000円	学部生 院生	・工学系学部3年生又は工学系研究科修士1年生 ・募集年度の4月1日時点で30歳以下であること	無		2年間	可	6月上旬
B	26	公益財団法人 パロック村井博之財団	30,000円	学部生 院生	・日本国内に在住するもの	無		1年間	他の給付型奨学金との併用不可	5月中旬
B	27	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	博士前期課程 100,000円 博士後期課程 150,000円	院生	・医工計測技術および関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院に在籍中または入学を予定している日本国籍または日本の永住権を有する者	無		博士号取得までの最短修業期間	可	6月上旬
B	28	公益財団法人 志・建設技術人材育成財団	年額500,000円	学部生	・兵庫県出身者で、建設系(建築、土木)の学部で学んでいる1、2年生 ・大学卒業後、兵庫県内の建設系企業に就職を希望していること(兵庫県内の建設関係企業に就職することにより、返還が免除される)	無		正規の最短修業期間	可	5月下旬
B	29	公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団	年額1000,000円	院生	・食科学に関連する研究を行う大学院生 ・日本国籍のもの	無		1年間	可	5月上旬
B	30	公益財団法人 重田教育財団	200,000円	学部生 院生	・海外の大学又は大学院への入学が決定していること ※学位取得を目的とする正規留学を対象	無		2年間	可	6月下旬

2021年度に募集依頼があった団体

## ★奨学金貸与(給付)一覧表★

区分 A: 地方 B: 公益財団法人・一般財団法人 C: その他

区分	番号	名称	貸与・給付月額	資格	詳細	返還義務	利子	期間	併用	応募締切		
						有・無	有・無					
2021年度に募集依頼があった団体	B	31	公益財団法人 林レオロジー記念財団 ※2019年度～	学部: 30,000円 院: 50,000円	学部生 院生	・募集年度4月1日時点で学部3・4年生、修士課程1・2年生の方 ・未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を修得又は学術研究を志す工学部の学生、若しくは食品産業に関する農学部の学生	無		正規の最短修業期間	可	前年度の10月中旬	
	B	32	公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	20,000円	学部生 院生	・学部2～4年生(満23歳以下)、院生(満33歳以下) ・鳥取県・長崎県内の高等学校を卒業していること ・(学部生)年齢が満23歳以下であること(院生)満33歳以下(基準日: 貸与を受ける年度の4月1日) ・学費の支弁が困難と認められ、心身ともに優れていること	無		正規の最短修業期間	可	5月上旬	
	B	33	公益財団法人 JEES・JRA獣医学学生奨学金	35,000円	学部生	・獣医学科4年生 ・獣医師の国家資格取得を目指し、将来競争馬の医療に従事する意欲がある者 ・卒業後の修業を条件とした奨学金を受給中、又は受給予定でない者 ・日本国籍を有する者	無		2年間	可	前年度の3月中旬	
	B	34	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	50,000円	学部生 院生	・学部生→23歳以下、院生→25歳以下 ・日本国籍をゆうするもの	無		1年間	給付型は不可 貸与型は可		5月中旬
	B	35	一般財団法人 野崎わかば会	30,000円	学部生	・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難と認められる者 ・工学部情報システム3年生	無		1年間	可		5月下旬
	B	36	一般財団法人 鷹野学術振興財団	年額600,000円	学部生 院生	・学部1～3年(6年制学部の場合は1～5年)又は大学院修士課程の1年に在籍していること ・科学技術関係を専攻していること ・卒業後に製造業への就職を希望していること	無		1年間	不可		5月中旬
	B	37	一般財団法人 山村章奨学財団	年額480,000円	学部生	・工学系学部在籍する学部3年生 ・募集年度4月1日時点で25歳以下のもの ・日本国籍をゆうするもの	無		2年間	可		5月下旬
	B	38	一般財団法人 関育英奨学会	30,000円	学部生	・学部の2～4年生 ・日本在住の日本国籍をゆうするもの	有	無	正規の最短修業期間	可		6月中旬
	B	39	一般財団法人 上田記念財団	50,000円	学部生 院生	・土木工学系の学部3年生または大学院修士課程1年生に在籍する者	無		2年間	可		4月下旬
	B	40	一般財団法人 森記念奨学金	50,000円	学部生 院生	・食品科学に関する分野を専攻、研究していること ・募集年度4月1日現在で学部生は23歳以下、院生は33歳以下であること	無		1年間	可		6月下旬
	B	41	一般財団法人 あしなが育英会	70,000円 内訳: 貸費 40,000円 給費 30,000円	学部生	・保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の子どもであること	有	無	正規の最短修業期間	可		5月中旬
	B	42	一般財団法人 化学及血清療法研究所	50,000円	学部生 院生	・募集年度4月1日時点で、医学部医学科第3学年に在籍する者、医学系研究科博士課程の入学者 ・日本国籍を有する者	無		4年間	給付型は不可 貸与型は可		6月上旬
	B	43	一般財団法人 トヨタ女性技術者 育成基金 ※2020年度～	年額: 600,000円	学部生 院生	・募集年度4月時点で、学部1・3年生院1年生として在学する女性 ・理工学系を専攻する者 ・育成プログラムに参加できる者 ・日本国籍を有し、日本に居住している者	有	無	正規の最短修業期間	可		5月中旬
	B	44	一般財団法人 木原財団	年額: 480,000円	学部生	・理工学系学部在籍する学部3年生 ・応募締切日時点で年齢25歳以下であるもの ・日本国籍をゆうするもの ・GPA3.0以上	無		2年間	可		6月下旬
	B	45	一般財団法人 ナガフひまわり財団 奨学金 ※2020年度～	30,000円	学部生 院生	・募集年度4月時点で、学部2～4年生(満23歳以下)・院生(満28歳以下) ・前年度までの成績(GPA)が、3.00以上の者 ・家計収入の上限 給与収入800万円未満 給与収入以外400万円未満	無		正規の最短修業期間	可		4月下旬

## ★奨学金貸与(給付)一覧表★

区分 A: 地方 B: 公益財団法人・一般財団法人 C: その他

	区分	番号	名称	貸与・給付月額	資格	詳細	返還義務	利子	期間	併用	応募締切
							有・無	有・無			
2021年度に募集依頼があった団体	B	46	一般財団法人 中島育英奨学会	40,000円	学部生	・募集年度4月時点で、医学部・工学部の1年生 ・家計の収入金額が500万円以下の者 ・日本国籍を有する者	無		1年間	可	5月下旬
	B	47	一般財団法人 いであ環境・文化財団	年額: 200,000円	学部生 院生	・学部2年生以上、院生 ・将来、環境保全の分野で社会貢献を目指す為の専門分野を専攻しているもの ・GPA2.5以上のもの	無			可	4月下旬
	B	48	一般財団法人 高居百合子獣医学奨学財団 ※2021年度～	学部生 50,000円 院生 80,000円	学部生 院生	・学部4年生、院1年生 ・獣医学課程、獣医学研究科を専攻する者 ・修得単位数が標準単位数以上であり、GPA2.9以上であること	無		3～4年間		
	B	49	一般財団法人 ひよこ奨学財団 ※2021年度～	30,000円	学部生	・応募時点で農学部・工学部2～4年生である者 ・自然科学や環境技術等の分野を学んでいる(学ぼうとしている)こと	無		正規の最短修業期間	可	8月中旬
	B	50	一般財団法人 関通物流技術振興財団	年額 480,000円	学部生	・理工系学部在籍する学部3年生(25歳以下) ・GPAが3.0以上であること ・日本国籍を有すること	無		2年間	可	9月上旬
	B	51	公益財団法人 蔵人記念財団	40,000円	学部生	・学部1年生(給付は学部2年生より) ・農学部、畜産学部、水産学部及びそれらに準ずる学部・学科(獣医学は除く) ・親権者等による保証人の同意を得ている者 ・日本国籍を有する者	無		1年間～財団審査後、最短終業年限	可	前年度の10月～1月
	B	52	JEES・馬場財団国際理解教育 人材養成奨学金	月額奨学金: 100,000円 留学準備金: 15万、25万円	学部生 院生	・海外の高等教育機関へ3ヶ月以上12ヶ月以内留学を計画し、決定後留学開始する予定の者 ・留学開始時点で学士課程2年以上、又は教職大学院に在籍する日本人学生	無			可	前年度の12月
	B	53	公益財団法人 大和記念育英財団奨学金	20,000円	学部生 院生	・科学・工学の分野で修学している者	無		正規の最短修業期間	可	7月下旬
	C	54	一般社団法人 唐神基金 ※2020年度～	年額: 240,000円	学部生	・昨年の世帯総年収が600万円以下である者 ・観光業・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者	無		1年間	可	6月下旬
	C	55	ダイワ運輸グループ 貸与奨学金 ※2020年度～	10,000～50,000円 希望額(1万円単位)	学部生	・新型コロナウイルス感染症の影響で、経済的に困窮し、修学の継続に困難があると認められる者 ・奨学金の貸与開始から返還完了まで連帯保証人及び保証人による保証を受けられる者	有	無	正規の最短修業期間	可	4月下旬
C	56	公益信託 池田育英会トラスト	17,000円	学部生 院生	・学部生は2年生以上 ・愛媛県内の高等学校を卒業していること、または保護者が愛媛県内に在住していること	無		正規の最短修業期間	可	5月上旬	
C	57	在日本朝鮮人教育会	1年生 : 年額160,000円 2年生以上 : 年額200,000円	学部生	・在日朝鮮人であること	無		1年間	他の給付型奨学金との併用不可	5月下旬	
過去に募集依頼があった団体	A		北九州市奨学資金	45,000円	学部生	・北九州市内に6ヶ月以上住所を有する人、又は6ヶ月以上住所を有する人の子弟であること	有	無	正規の最短修業期間	他の貸与型奨学金との併用不可	
	A		えびの市奨学生	40,000円	学部生	・えびの市に2年以上引き続きに住所を有している者または2年以上、住所を有し修学のため市外に住所を変更した者	有	無	正規の最短修業期間	可	
	A		大村市奨学生	30,000円	学部生	・大村市民又はその子等であること	有	無	正規の最短修業期間	?	

## ★奨学金貸与(給付)一覧表★

区分 A: 地方 B: 公益財団法人・一般財団法人 C: その他

区分	番号	名称	貸与・給付月額	資格	詳細	返還義務	利子	期間	併用	応募締切
						有・無	有・無			
過去に募集依頼があった団体	A	岩手県獣医学生修学資金	100,000円以内	学部生	(県事業) 将来、岩手県の農業協同組合等において獣医師の業務に従事しようとする者 (国事業) 将来、岩手県において獣医師として家畜衛生の業務に従事しようとする者	有 ※返還免除制度あり	有	正規の最短修業期間	可	4月上旬
	A	五島市教育委員会	40,000円以内	学部生	・本人または保護者が五島市内に居住していること	有	無	正規の最短修業期間	可	4月下旬
	A	福井県大学院奨学生	84,000円・117,000円	院生	・福井県内に在住する者の子弟であり、経済的理由により修学が困難な者 ・日本学生支援機構大学院奨学生の基準を満たしていること	有	無	正規の最短修業期間	不可	6月中旬
	A	新潟県給付型奨学金 ※2次募集	30,000円	学部生	・学部の新1年生 ・新潟県内に居住する者の子弟であること	無	無	正規の最短修業期間	日本学生支援機構奨学金給付型の併用不可	7月上旬
	B	公益財団法人 山口県ひとつくり財団	自宅・外 : 43,000円 定住促進奨学金 + 20,000円	学部生	・保護者が山口県内に住所を有している者	有	無	正規の最短修業期間	日本学生支援機構奨学金、その他貸与型奨学金との併用不可 ただし給付型は可	5月中旬
	B	公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	年額 : 150,000円	学部生 院生	・鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志を持つ学生	無	無	1年間	可	6月下旬
	B	公益財団法人 鹿児島県育英財団	51,000円	学部生 院生	・鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子弟であること	有	無	正規の最短修業期間	日本学生支援機構との併用は不可	
	B	一般社団法人 大学女性協会	年額100,000円～300,000円	学部生 院生	・一般奨学生・院に在籍1年以上の女子学生 ・社会福祉奨学生・学部・院に在籍1年以上の女子学生で、身体障害者手帳の交付を受けている ・安井医学奨学生・院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻している	無	無	1年間	可	7月下旬
	B	公益財団法人 岡田甲子男記念奨学財団	50,000円	学部生	・保護者が長崎県内に住所を有する者	有	無	正規の最短修業期間	可	
	B	一般財団法人 日本教育文化財団	20,000円	学部生	・学部の新1年生であること ・募集年度4月1日現在で年齢25歳以下であること	無	無	正規の最短修業期間	可	6月下旬
	B	一般財団法人 金澤磐夫記念財団	年額1,000,000円	学部生 院生	・海外の大学・大学院への留学を希望し、入学が許可された者 ・国籍・年齢は問わない	無	無		☆	5月上旬
	B	ニビキ育英会	20,000円	学部生	・福岡県下に生活の本拠を有する母子家庭の子女	無	無	正規の最短修業期間		
	B	公益財団法人 沖縄県国際交流人材育成財団	学部生 45,000円 院生 70,000～80,000円	学部生 院生	・沖縄県内に住所を有する者の子弟であること	有	無	正規の最短修業期間	不可	4月中旬
	B	公益財団法人 明光教育研究所	年額: 最大50万円	学部生	・ひとり親家庭の学生であること ・里親家庭の学生であること ・保護者が、病気、怪我、介護等の事情により、就労困難な状況にある学生であること	無	無	1年間	可	前年度の1月下旬
B	一般財団法人 大西・アオイ記念財団	自宅・外 : 80,000円	学部生 院生	・香川県内の高等学校を卒業していること ・学業優秀で、経済的理由により就学が困難であること ・年齢が学部生は満23歳以下、院生は満33歳以下であること(基準日: 貸与を受ける年度の4月1日)	無	無	正規の最短修業期間	可	5月中旬	

## ★奨学金貸与(給付)一覧表★

区分 A: 地方 B: 公益財団法人・一般財団法人 C: その他

	区分	番号	名称	貸与・給付月額	資格	詳細	返還義務	利子	期間	併用	応募締切
							有・無	有・無			
過去に募集依頼があった団体	B		公益財団法人 佐藤奨学会	学部生: 月額25,000円 院生: 月額30,500円	学部生 院生	・学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学費の支弁が困難と認められること	無		正規の最短修業期間	可	4月下旬
	B		一般財団法人 大森昌三記念財団	月額30,000円	学部生 院生	・もの作りに携わり、技術の向上及びもの作りに関する研究を行うこと	無		正規の最短修業期間	可	5月上旬
	C		社会福祉法人さぼうと21 坪井一郎・仁子学生支援プログラム	院生: 年額60～100万円 学部生: 年額40～80万円	学部生 院生	・30歳以下であること ・日本在住の外国籍(元外国籍)学生で、インドシナ難民、条約難民中国帰国子女、日系定住者の子弟であること	無		1年間	可	前年度の9月～11月
	C		社会福祉法人さぼうと21 生活支援プログラム	年額12～36万円	学部生 院生	・日本在住の外国籍(元外国籍)学生で、インドシナ難民、条約難民中国帰国子女、日系定住者の子弟であること	無		1年間	可	前年度の11月～12月
	C		公益信託 松尾金蔵記念奨学基金	年額 1,000,000円	院生	・文学、哲学、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等を学ぶ教育学研究科修士課程1年生	無		正規の最短就業年数	不可	4月中旬
	C		社会福祉法人さぼうと21 pp奨学金 (パチンコ・パチスロ奨学金)	20,000～50,000円	学部生 院生	・日本に在住する以下のいずれかであること ①日本国籍を有する者②永住者③特別永住者 ・翌年度に国内の大学院へ進学予定者もしくはすでに大学院や大学に在籍している者 ・経済的な理由で就学が困難な者	無		1年間	他の奨学金との併用可	前年度の9月中旬～10月下旬